

令和元年度おかやま協働のまちづくり賞応募用紙

令和1年9月11日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 地域包括ケア みつネット
氏名 大森 信彦

令和元年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

取組の名称	『注文を間違えるレストラン・ルネストラン』: 認知症の方を優しく支えられる地元高校生を育てよう!	
取組の概要	認知症患者さんを給仕役にした『注文を間違える料理店』という企画は東京で初めて開催され、関わる誰もが「認知症を受け入れ楽しむ」という新しい価値観として注目されています。私達は、これからのまちづくりを担う地元高校生を認知症サポーターとして育成するプログラムを御津高校と企画し、仕上げの実習として、生徒自身が立案し運営する、一日だけのレストラン『ルネストラン』を協働で開店しました。給仕役の患者さん達をサポートする生徒達の活躍が素晴らしく、参加者全員が笑顔と優しい気持ちに満たされました。認知症への理解をひろげる新しい地域に密着した協働の取り組みとして、今後も継続・発展していきたいと考えています。	
協働団体	国立病院機構岡山市立金川病院 岡山県立岡山御津高等学校 岡山市北区北地域包括支援センター御津分室 (株)成広薬局	
取組の実施期間	始期：令和1年4月～	<input type="checkbox"/> 令和 年 月 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続予定 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃 終了予定 ※該当するものに☑し時期の予定し必要事項記入してください。

●次の書類等を添付してください。

①〔様式1〕協働による社会課題解決の取組の内容

②〔様式2〕取組実施団体概要書

③写真等取組イメージ画像の電子データ（1枚）

インターネット投票を行う際にエントリー一覧に使用します。エントリー一覧は、応募順（事務局受付順）に掲載します。

④取組内容や成果、協働の役割などをわかりやすくまとめたシート（A4またはA3）1枚
シートをもとに、事務局でポスターを作成し、展示等を行います（シートの作成が技術的に困難な場合は早めにご相談ください。シートづくりをお手伝いします。）

⑤その他取組の説明資料：A4で2ページ以内で添付できます。

※提出していただいた書類等はすべて審査の対象となり、〔様式2〕以外は原則、ホームページ等で公開します。

〔様式 1〕 協働による社会課題解決の取組の内容

取組の名称	『注文を間違えるレストラン・ルネレストラン』：認知症の方を優しく支えられる地元高校生を育てよう！
令和元年度募集テーマ	すべての人に健康と優しさを SDGs 目標 3：すべての人に健康と福祉を
テーマとの関連	<p>◎テーマと合致する貴団体の取組についてお書きください。</p> <p>みつネットは、地域に密着した医療介護福祉連携ネットワークを構築するために、国立病院機構岡山市立金川病院を事務局として、平成24年10月に設立されました。みつネットの構成員は、病院、医院、地域包括支援センター、介護福祉施設、ケアマネジャー、訪問看護ステーション、警察、消防、行政、学校関係者、町内会等、多職種にわたっており、毎月一回定期会議を行い、地域の諸問題の情報共有をしています。加えて、健康新聞発行、認知症カフェやケアカフェの開設、年一回の健康フェスタの開催などを通して、地域住民の健康意識啓発や、専門職の技術向上に取り組んでいます。</p> <p>平成24年から4年間、岡山県より在宅医療支援事業を受託し、認知症早期発見プロジェクト、摂食嚥下機能改善プロジェクト、エンディングノート作成推進プロジェクト、ITを用いた医療介護情報の共有プロジェクト、医療介護資源を生かした町おこしプロジェクトを企画、実施してまいりました。</p> <p>今回の『注文を間違えるレストラン』企画は、これらの活動の延長上にあります。少子高齢化と人口減少が進む中山間地において、認知症を持つ高齢者の生活を支え、町を守っていくには、専門職だけではなく、一般住民の理解・動機付けと参画が不可欠です。幸い、御津には県立岡山御津高校があり、「間もなく社会に出る若者」という人的資源を生かしやすい環境にあります。高齢者と高校生という世代間の交流が自然にできる環境が整えば、地域の魅力や習慣、知恵を世代間で継承するきっかけとなるだけでなく、お互いを思いやり助け合う気持ちが育まれ、あたかいまちづくりにもつながっていくと期待されます。折しも、御津高校では、『地域課題発見課題』という新しい教育プログラムが発足したこともあり、高校生が主体的に問題解決に取り組める機会として、認知症サポーター講習とセットの形で、『注文を間違えるレストラン』企画を提案しました。</p>
目的・解決をはかりたい課題の状況・目標	<p>◎取組の目的、解決をはかりたい社会課題の状況把握・ニーズ把握、解決後の姿（目標としている状況）などについてお書きください。</p> <p>今回の取り組みの目的は大きく分けて2点あります。</p> <p>(目的①) 「認知症に関する一般住民の理解を深め、町ぐるみで患者および家族を支える土壌を作りたい。」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 中山間の人口減少地域である御津地域は、少子高齢化が都市部以上に進み、認知症を持ちながら生活する高齢者が増加しています。介護される側だけでなく、介護する側の高齢化によって、介護疲れに悩む家族も少なくありません。 2) 御津地域には県立岡山御津高校があるので、生徒たちが認知症への関心を持ち、認知症患者への対応方法の基本を身につけることができれば、街中で見かけた高齢者への声掛けなど、見守り活動の風土が作られていくのではないかと考えました。 3) さらに、生徒たちが家庭に帰ったとき、家族に認知症についての話をする機会が生まれ、親世代の、認知症に対する関心も引き出すことができる可能性があり、「認知症サポーター」のすそ野を広げることができるかもしれません。 4) 今回のレストラン企画により、高校生にとっては、認知症患者と直に接する機会を通して、学習してきたことが実体験として身につくことが期待できます。 5) 参加した患者とその家族にとっては、「認知症といっても、まだ世間の役に立つことができる」という自信をつける機会にもなっていくと思われれます。 <p>(目的②) 「地元高校生が、地元住民との世代間交流を通して人生や社会生活などについて学び、土地や学校への愛着を深めることで、町おこしへの意識啓発を図りたい。」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 御津高校生に占める地元出身者の割合は3割程度と低く、必ずしも、御津という地域への関心や愛着がある生徒ばかりではなく、学校の部活動への参加が難しい生徒も多い現状があります。 2) 高齢者と高校生が世代間で交流することは、高齢者にとっては、現代の若者の考え方や流行、スマートホンなどITの使い方を教えてもらうなどによる新しい刺激を得ることができ、高校生にとっては、思いやりをもって助け合う社会生活の在り方の理解や、年長者に対して敬意

	<p>をもって接するコミュニケーション能力の大切さを感じ取る機会となると思われます。</p> <p>3) 本年度は15名の生徒が参加した企画でしたが、来年度以降は全生徒対象となるため、今回のようなレストラン企画だけでなく、町内会活動への生徒の参加など、住民の方々と協働していく企画も検討していきたいと考えています。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>◎取組の内容について具体的にお書きください。</p> <p>1 取組の対象：対象地域、対象者、対象人数など</p> <p>1) レストランの給仕役として参加した認知症患者 岡山市北区御津地域在で、岡山市立金川病院通院中、あるいは、成広薬局が運営しているデイサービスを利用している認知症患者の中から、本人と家族の同意が得られた5名を選抜し、当日4名が参加しました。</p> <p>2) 御津高校生 御津高校3年生のうち、『地域課題解決学習(ルネス学)』選択者15名を対象にし、当日12名が参加しました。</p> <p>3) レストランの客として参加した方々 患者家族をはじめ、全23名が参加しました。</p> <p>4) レストラン運営にあたったみつネット関係者 金川病院、御津高校、デイサービスセンターなごみ、地域包括支援センター、成広薬局より、全35名が参加しました。</p> <p>参加者総数は、60名でした。</p> <p>2 活動内容、実施方法など(活動ごとに箇条書きで)</p> <p>1) 事前学習</p> <p>(1) 御津高校ルネス学授業の中で、地域課題を探索。高齢化、人口減少、認知症患者の増加を取り上げ、専任教諭が総論講義を行うとともに、生徒自身が御津地域の現状について調査しました(3コマ)。</p> <p>(2) 認知症サポーター養成講座として、3コマの講義と1コマのロールプレーを活用したワークショップを実施しました。</p> <p>2) レストラン準備</p> <p>(1) みつネットのレストランプロジェクト委員と、御津高校教諭との合同企画会議を週1回のペースで実施し、参加する生徒の役割分担、機材の準備を進めるとともに、地元レストランや鮮魚店の協力のもと、提供する料理の検討などを行いました。</p> <p>(2) 患者の選抜は、金川病院外来通院中あるいはデイサービスセンターなごみ通所中の患者の中から、症状が軽度で、性格的に明るい方々を抽出。金川病院院長が各患者および家族に面談し、同意を得ることができた5名の患者を最終的に選抜しました。</p> <p>(3) 開催に関する広報は、御津高校を介して岡山県のホームページに開催概要をアップするとともに、みつネットに関係した医療関係者、御津高校評議員の方々に広報をしました。</p> <p>3) レストラン開催当日の実施方法</p> <p>(1) 当日は、御津高生とみつネットスタッフは8時に現地集合し、調理や会場設営の準備を開始しました。10時に、給仕係の認知症患者が会場到着。全員で自己紹介の後、握り飯とお茶を手にしながら、膝を突き合わせての雑談タイムを持ちました。はじめのうちは硬さの目立った高校生たちも、次第にリラックスして、患者達との会話を楽しむ余裕ができてきました。</p> <p>(2) 11時に、スタッフ全員が会場入り口に整列して、生徒代表による開店宣言の後、参加客を店内に案内。高校生は、患者サポート係、調理係、受付係、配膳・片付け係に分かれ、担当患者に寄り添いながら、各テーブルの注文取りをサポートしていきました。調理係の生徒は、どんどん入る注文にてんてこ舞いになりながらも、真剣なまなざしでフライパンを振っていました。</p> <p>(3) 緊張しながらごちなく始まったレストランでしたが、次第にあちこちで冗談や歓声が聞かれるようになり、給仕役の患者たちの素晴らしい笑顔や嬉々とした身のこなしに、いつの間にか参加者全員が温かい気持ちに満たされる空間となっていました。高校生たちは、学校での授業中には見ることのなかったような自然な笑顔と思いやりにあふれた眼差しでてきぱきと動くようになり、間違いなく、一皮むけたことを感じさせました。</p> <p>(4) 13時半に閉店。参加客にはアンケートを書いていただきました。給仕役の患者たちは、高校生が手作りしたプレゼントを受け取った後帰宅されましたが、どの方も「とても楽しかった」と満面の笑顔で会場を後にされました。</p> <p>(5) 最後に、スタッフ全員で軽食を取りながら反省会を実施し、生徒たちはレポート作成をして解散しました。</p> <p>【参加客のアンケート結果より】(抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 御津地域の方が多く関わっていらっしやるのがよかった。 ➢ 子供(高校生)と高齢者が目標を一つにして一緒に作業をすること。そして喜びや苦勞も共に感じる。高齢者もまだまだ社会参加できるということがよくわかった。 ➢ 当事者の方達の笑顔、会話がとてもよかったです。 ➢ 高校生と高齢者の方が手を繋ぐなどの光景が微笑ましかったです。

- とにかくみなさんの笑顔がよかった。料理も大満足でした。定期的で開催してほしいです。
- 高校生が地域学を学ぶ中で、この地域で何を課題とし具体的な解決に向けた事業を計画されたこと、地域の社会資源と結びついたことは良い企画と思います。
- お年寄りの方もいきいきとして頑張っているところが見られてうれしい気持ちになりました。
- 家族以外の普段触れ合うことのない若い世代と年配の方がこのような企画を通して仲良く協力し合うのは参加者全員がとても和やかな気持ちになりました。
- 生徒が生き生きと楽しくやっているのが印象的でした。

【生徒のレポートより】(抜粋)

- 初めての経験で緊張したが、認知症の方と楽しく話すことができ、たくさんの笑顔がありよかった。認知症の方が帰り際に、「今日は幸せな時間をありがとう。楽しかった。」と言ってくれ、すごくうれしかった。
- 開店してからとても忙しくて疲れたが、楽しく良い思い出になって、疲れは吹き飛んだ。
- 認知症の方がとてもしっかりと動かれ、自分たちのほうがむしろ引っ張ってもらった。敬語や丁寧語を正しく使って、しっかりコミュニケーションがとれるようになりたいと思った。
- 患者さんのご家族から、「あんなに楽しそうなおばあちゃんを見たのは久しぶり。ありがとう。」と言ってもらえて、涙が出るほどうれしかった。
- 来年以降の後輩たちにも続けてほしい。認知症の方々に、「間違えても大丈夫なんだ」、「怖くない」、「認めてもらえている」と自信をもってもらえるような場にしてほしい。

	団体名	この取組で果たしている役割
協働団体とその役割	国立病院機構岡山市立金川病院	企画統括、認知症サポーター養成講座の実施、患者確保、当日スタッフの提供（医師、看護師、栄養士）、広報
	岡山県立岡山御津高等学校	授業計画の立案、レストランで使用する物品の準備、当日の現場運営
	岡山市北区北地域包括支援センター御津分室	認知症サポーター養成講座の実施、レストラン当日の運営
	(株)成広薬局	企画立案、認知症サポーター養成講座の実施、当日会場提供と、提供する食材の準備、患者確保
取組の工夫 取組の特徴	<p>◎地域資源や人的資源の活用など工夫した点をお書きください。</p> <p>地元の高校の生徒、教諭が主役となり、医療介護専門職は裏方に回り実施したことが特徴です。認知症というものに対する専門的知識のない高校生に対して、まずは認知症サポーター養成講座によって教育を施すという段階を経て、OJTとしてレストランを開店したことで、病気への理解のみならず、世代を超えた交流が深まりました。</p> <p>◎取組の特徴やアピールポイントをお書きください。</p> <p>この取り組みは、単に認知症患者を理解し、認知症患者本人にも自信を持ってもらうことのみならず、将来の地域の担い手である地元高校生が、地元の問題点を理解し、解決法を模索するというプログラムの一環であることが特徴です。高校生自身にとっても、やればできるという自信と、医療介護領域へ関心を持つきっかけとなり、将来の進路選択の一助にもなったものと思われます。</p>	
成果・効果	<p>◎取組を通じて得られた成果や、解決した社会課題の状況、また関連した地域への効果や変化などをお書きください。</p> <p>何と云っても、今回の取り組みで大きな収穫であったのは、参加者皆に笑顔と温かい気持ちが満ち満ちていたことでした。加えて、当初頼りなかった高校生が、驚くほどたくましく、認知症患者に対して細やかな心配りを見せることができていました。日ごろ、社会問題に対して無関心に近いと思われていた高校生でも、環境を整えれば、潜在的な力を発揮できることが確認できたという点で、今後の高校の教育プログラムにフィードバックできる貴重な経験となりました。</p> <p>以下、各参加者に対する効果や変化について、個別に記載します。</p> <p>(参加した患者・患者家族に対して)</p> <p>患者各自は、レストラン参加中、大変楽しそうに笑顔にあふれ、高校生たちとの交流を楽しんでいたように見えました。どの家族も、「こんなに楽しそうな顔を見るのは久しぶりだ」と述べており、早く2回目を開催してほしいとの希望が寄せられています。患者各自は、このレストラン企画が終了した翌日には、すべてを忘れていましたが、怒りっぽくなるとか、徘徊するなどの行動面での問題は平素よりむしろ落ち着いていたようです。</p> <p>(高校生・高校教諭に対して)</p> <p>認知症サポーター養成講座の頃は、まだ真剣度が不十分であったようにも思われましたが、準備を進めるに従い、指導教諭との一体感が増し、開催当日に、各自の持ち味が最大限に引き出されたと思われました。終了後の反省会では、「このような体験をしたことが大きな自信になった」と述べる生</p>	

	<p>徒が多く、自己肯定感を得たことは、今後の人生の大きな糧となったと感じられました。全員が「後輩にも伝え、御津高校の伝統にしていきたい」と述べていたことは、大きな財産と思われました。</p> <p>(みつネットの医療介護関係専門職に対して)</p> <p>医療介護専門職という枠にとらわれるのではなく、身近にいた高校生という資源が、今後の地域包括ケアの必要な担い手となりえることを強く認識させられました。</p>
<p>今後の活動展開 など</p>	<p>◎今後の成果の普及や活動展開などについてお書きください。</p> <p>来年度以降の御津高校生は、ルネス学履修者が増加する見込みですが、その全員に対して同様の企画を実行していきたいと考えています。また、レストラン企画のみでなく、サロンなどの町内会活動や、認知症カフェの企画という形での、高齢者とのかかわりを模索していきたいと考えています。</p> <p>このような企画を継続する中で、将来的に、看護、介護、福祉分野へ進路を選択する生徒が増えてくることを期待しています。</p>

〔様式2〕 取組実施団体概要書

【協働組織又は代表団体】

団体名	(ふりがな) ちいきほうかつけあ 地域包括ケア みつネット		
団体の種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/> NPO等市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 大学・学校 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()		
所在地	〒709-2133 岡山市北区御津金川449 岡山市立金川病院内		
代表者職・氏名	(役職) 代表	(ふりがな) おおもり のぶひこ (氏名) 大森 信彦	
担当者	職・氏名	代表 大森 信彦	
	電話	086 (724) 0012	FAX 086 (724) 4990
	e-mail	nobusan81@gmail.com	
	郵送先	〒709-2133 岡山市北区御津金川449 岡山市北区御津金川449番地 岡山市立金川病院	
設立(活動開始)年月 (法人設立年月)	平成24年10月	活動歴 7年 ヶ月 (令和1年10月末日現在)	※法人の場合 (法人設立 年 月)
団体の主な活動 (事業内容)	①認知症早期発見のための住民啓発活動。 ②口腔ケアの啓蒙による、誤嚥性肺炎予防活動。 ③ACPや、エンディングノートに関する普及啓発活動。 ④ITを用いた情報共有の試行。 ⑤地域の専門職の教育：ケアカフェの実施、各種講習会の実施。 ⑥みつ健康フェスタの開催(年1回)。		
構成員数・ 広報活動	構成員数：	[約50 人]・[団体]	
	ホームページ：	無	
	会報紙等：	有(年4回発行) 御津健康新聞	

【協働している団体一覧】※足りない場合は欄を追加してください。

団体名	(団体名・ふりがな) こうえきしゃだんほうじん みついしかい 公益社団法人 御津医師会		
団体の種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> NPO等市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 大学・学校 <input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()		
所在地	〒701-1152 岡山市北区津高637-6		
代表者職・氏名	(役職) 会長	(ふりがな) (氏名) 中山 堅吾	

団体名	(団体名・ふりがな) おかやまけんりつみつこうとうがっこう 岡山県立岡山御津高等学校		
団体の種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> NPO等市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 大学・学校 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()		
所在地	〒709-2133 岡山市北区御津金川940		

代表者職・氏名	(ふりがな) (役職) 校長 (氏名) 神田 亮一
団体名	(団体名・ふりがな)
団体の種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> NPO等市民団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 大学・学校 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	〒
代表者職・氏名	(ふりがな) (役職) (氏名)

団体名	(団体名・ふりがな)
団体の種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> NPO等市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 大学・学校 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	〒
代表者職・氏名	(ふりがな) (役職) (氏名)

団体名	(団体名・ふりがな)
団体の種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> NPO等市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 大学・学校 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	〒
代表者職・氏名	(ふりがな) (役職) (氏名)

団体名	(団体名・ふりがな)
団体の種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> NPO等市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 大学・学校 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	〒
代表者職・氏名	(ふりがな) (役職) (氏名)

団体名	(団体名・ふりがな)
団体の種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> NPO等市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 大学・学校 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	〒
代表者職・氏名	(ふりがな) (役職) (氏名)